

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 セキ株式会社
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 宏孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 松友孝之

TEL 089-945-0111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月3日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,661	0.8	30		107		61	
29年3月期第1四半期	2,683	6.2	45		4		12	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 174百万円 (%) 29年3月期第1四半期 102百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.77	
29年3月期第1四半期	3.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	17,453	13,622	76.0	3,184.75
29年3月期	17,246	13,503	76.2	3,154.88

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 13,265百万円 29年3月期 13,141百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		12.00		12.00	24.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,480	0.7	30	51.8	100	30.5	50	40.7	12.00
通期	11,900	3.4	156	50.1	281	40.4	170	22.9	40.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項に関する事項)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,508,000 株	29年3月期	4,508,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	342,556 株	29年3月期	342,556 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,165,444 株	29年3月期1Q	4,165,444 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、株式市場において株高を維持しており、また雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しております。一方で人件費や原材料費の高騰が影響し日常生活に不可欠なサービスや製品の値上げが相次ぎ、個人消費は依然として弱含んでおります。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費の抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化を継続するとともに、四国圏内でも既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、業績確保に努めましたが、地方顧客の印刷関連需要減退に歯止めがかからず、売上高は2億6千1百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。利益面では、生産性向上に対する取り組みの推進や前年同四半期に計上した緊急性の高い情報セキュリティ強化に関する費用が今期はなかったことなどにより、営業利益は3千万円（前年同四半期は4千5百万円の営業損失を計上）、経常利益は1億7百万円（前年同四半期は4百万円の経常損失を計上）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千1百万円（前年同四半期は1千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上）となりました。

なお、当社水性フレキソ軟包材事業の基幹工場である「SEKI BLUE FACTORY」が本年6月30日に竣工しました。10月からの稼働に向けて現在準備を進めております。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が低迷する中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めたものの、地方の需要減退に歯止めがかからず、売上高は1億8千2百万円（前年同四半期比1.4%減）、生産性向上に対する取り組みの推進や前年同四半期に計上した緊急性の高い情報セキュリティ強化に関する費用が今期はなかったことなどにより、営業利益は4千2百万円（前年同四半期は2千1百万円の営業損失を計上）となりました。

②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、売上高は1億3千3百万円（前年同四半期比18.5%減）、営業利益は4百万円（前年同四半期は1百万円の営業損失を計上）となりました。

③出版・広告代理関連事業

手頃な価格でランチを楽しめる「LUNCH PASSPORT」のビジネスモデルの全国への拡販、またそのビジネスモデルを活用し「2017笑顔つなぐえひめ国体」開催に合わせた書籍を発行するなど業績確保に努めましたが、既存メディアでの受注競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は2億5千6百万円（前年同四半期比1.5%減）、2千3百万円の営業損失（前年同四半期は2千4百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連事業

セキ美術館では季節ごとに展示を入れ替えた所蔵品展を開催、売上高は64万円（前年同四半期比6.4%増）、7百万円の営業損失（前年同四半期は8百万円の営業損失を計上）を計上しました。

⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は3億8千8百万円（前年同四半期比11.0%増）、営業利益は1千3百万円（前年同四半期比44.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億7百万円増加し、174億5千3百万円となりました。これは主に投資有価証券が28億4千9百万円と前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ8千8百万円増加し、38億3千1百万円となりました。これは主に繰延税金負債が1億3千1百万円と前連結会計年度末に比べ1億2千1百万円増加したことや未払法人税等が1千8百万円と前連結会計年度末に比べ2千5百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億1千9百万円増加し、136億2千2百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が3億4百万円と、前連結会計年度末に比べ1億1千1百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,423,325	5,797,319
受取手形及び売掛金	2,252,126	2,052,368
有価証券	201,014	-
商品及び製品	86,705	105,912
仕掛品	217,657	296,709
原材料及び貯蔵品	84,300	91,439
繰延税金資産	69,146	110,538
未収還付法人税等	1,343	6,749
その他	42,720	53,043
貸倒引当金	△69,544	△63,733
流動資産合計	9,308,794	8,450,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,638,987	2,644,127
減価償却累計額	△1,817,515	△1,830,071
建物及び構築物(純額)	821,471	814,055
機械装置及び運搬具	4,028,698	4,029,191
減価償却累計額	△3,104,316	△3,151,382
機械装置及び運搬具(純額)	924,381	877,808
工具、器具及び備品	1,673,750	1,713,670
減価償却累計額	△359,100	△362,345
工具、器具及び備品(純額)	1,314,649	1,351,325
リース資産	14,133	14,133
減価償却累計額	△4,122	△4,711
リース資産(純額)	10,011	9,422
土地	1,238,780	1,229,979
建設仮勘定	558,786	1,426,991
有形固定資産合計	4,868,082	5,709,583
無形固定資産		
ソフトウェア	19,241	17,853
その他	6,031	14,067
無形固定資産合計	25,272	31,921
投資その他の資産		
投資有価証券	2,644,368	2,849,994
長期貸付金	16,810	16,837
繰延税金資産	19,341	18,887
その他	869,369	381,897
貸倒引当金	△505,511	△5,484
投資その他の資産合計	3,044,377	3,262,132
固定資産合計	7,937,732	9,003,636
資産合計	17,246,526	17,453,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,272,836	1,148,994
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	73,988	73,988
未払法人税等	44,281	18,873
賞与引当金	120,350	174,720
その他	371,351	427,607
流動負債合計	1,932,808	1,894,183
固定負債		
長期借入金	1,203,602	1,198,355
繰延税金負債	9,159	131,088
退職給付に係る負債	354,146	358,009
資産除去債務	3,879	3,890
役員退職慰労引当金	91,838	91,736
未払役員退職慰労金	121,777	121,777
その他	25,599	31,986
固定負債合計	1,810,004	1,936,844
負債合計	3,742,812	3,831,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,946,267	10,957,826
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	12,978,008	12,989,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,912	304,243
退職給付に係る調整累計額	△29,434	△27,918
その他の包括利益累計額合計	163,478	276,325
非支配株主持分	362,228	357,065
純資産合計	13,503,714	13,622,958
負債純資産合計	17,246,526	17,453,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,683,421	2,661,570
売上原価	2,041,491	1,986,444
売上総利益	641,930	675,125
販売費及び一般管理費		
配送費	98,052	90,108
給料及び手当	220,916	225,340
貸倒引当金繰入額	2,404	-
賞与引当金繰入額	26,837	25,938
退職給付費用	8,663	8,829
役員退職慰労引当金繰入額	335	-
その他	330,273	294,216
販売費及び一般管理費合計	687,483	644,434
営業利益又は営業損失(△)	△45,553	30,691
営業外収益		
受取利息	3,756	11,750
受取配当金	11,724	13,107
物品売却益	6,271	7,761
貸倒引当金戻入額	4,626	27,968
役員退職慰労引当金戻入額	-	102
仕入割引	2,285	2,358
その他	14,513	19,434
営業外収益合計	43,178	82,484
営業外費用		
支払利息	316	2,784
売上割引	408	373
賃貸収入原価	955	945
その他	546	1,986
営業外費用合計	2,226	6,089
経常利益又は経常損失(△)	△4,601	107,085
特別利益		
固定資産売却益	49	-
投資有価証券売却益	561	47
特別利益合計	611	47
特別損失		
固定資産売却損	-	848
固定資産除却損	-	13
投資有価証券売却損	35	-
特別損失合計	35	861
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,026	106,271
法人税、住民税及び事業税	9,070	13,843
法人税等調整額	△2,711	31,074
法人税等合計	6,359	44,917
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,385	61,354
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,378	△190
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,764	61,544

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,385	61,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94,148	111,885
退職給付に係る調整額	1,603	1,543
その他の包括利益合計	△92,544	113,428
四半期包括利益	△102,930	174,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,543	174,391
非支配株主に係る四半期包括利益	1,612	391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月9日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成28年3月31日	平成28年6月10日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月8日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成29年3月31日	平成29年6月9日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,908,295	164,201	260,638	602	349,684	2,683,421
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68,522	242,246	8,060	—	—	318,829
計	1,976,817	406,447	268,699	602	349,684	3,002,251
セグメント利益又は損失(△)	△21,047	△1,708	△24,291	△8,630	9,533	△46,143

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△46,143
セグメント間取引消去	590
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△45,553

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,882,249	133,897	256,782	640	388,001	2,661,570
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,349	297,321	7,893	—	—	370,564
計	1,947,599	431,218	264,675	640	388,001	3,032,135
セグメント利益又は損失(△)	42,784	4,604	△23,432	△7,045	13,814	30,725

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	30,725
セグメント間取引消去	△33
四半期連結損益計算書の営業利益	30,691